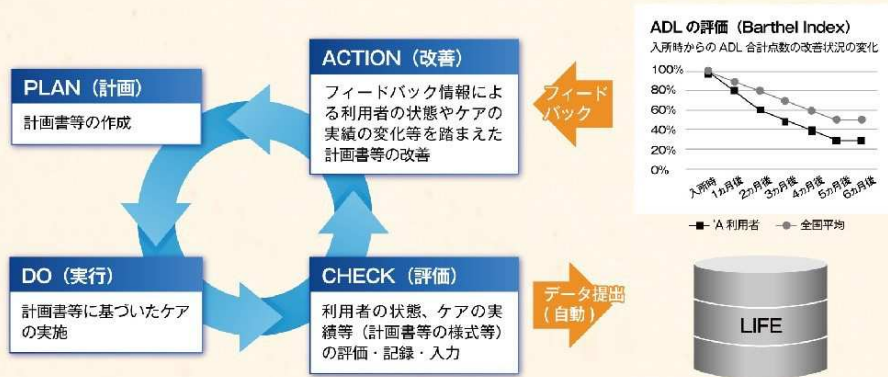


科学的介護情報システム「LIFE」について

「LIFE」は、厚生労働省へご利用者の状態をインターネットを介して送信すると、分析された内容が現場にフィードバックされる情報システムです。送信した情報はデータとして蓄積され、フィードバック情報に活用されます。



LIFEに蓄積・収集したデータは分析され、各事業所へとフィードバックされます。このフィードバックをもとに科学的エビデンスに基づいたケアを実施することができ、結果的に、介護の質が向上し科学的介護の推進に役立てられます。

科学的介護を業務のPDCAに組み込めば、さらに良い循環が生まれ、より介護の質が向上します。機能改善や自立支援を実現しADLや栄養状態の改善など、さまざまな効果が期待されています。

機能訓練型デイサービスタシマではこのLIFEのフィードバック情報を活用し、ご利用者様により良いサービスを提供しています。



介護度の重度化を防ぐ取組み

国は介護度の重度化を防ぐ取組みとして 1. 口腔機能向上 2. LIFE (科学的介護の推進) に力を注いでいます。

口腔機能の重要性

口腔機能には、

- 味覚を感じる
- 咀嚼する
- 唾液を分泌する
- 嚥下する
- 言葉を発音する
- 感情を表現する



などの多様な機能があります。

お口の問題で一番に思い浮かぶのは歯の状態だと思いますが…口腔が**良好な健康状態**を保つためには歯の数だけでなく、「**口腔機能**」に着目する必要があります。なぜならば…



<http://www.tashima.jp>

尾道院

〒722-0037 尾道市西御所町6-13
tel:0848-25-5397

松永院

〒729-0104 福山市松永町5丁目6-11
tel:084-939-6088



<http://hogrel-fitness.jp>

〒722-0037 尾道市西御所町6-11
tel:0848-25-2006



<https://tashima-day.jp>

尾道店

〒722-0037 尾道市西御所町6-13 2階
tel:0848-25-2002

東尾道店

〒729-0141 尾道市高須町584-1
tel:0848-38-2009



口腔機能が低下して起こる事(オーラルフレイル)

- 滑舌の低下
- 唾液分泌の低下
- 食べこぼし
- 噛めない食品が増える
- お茶や汁物でむせる
- 口が渇く
- 食欲低下
- 栄養不足 など



さらに…口腔機能低下はフレイル（虚弱化）とも密接に関連しており、身体的な問題だけでなく精神・心理的、社会的にも様々な問題を生じる事が分かっています。
このように口腔機能を良好に保つことは全身状態や日常生活にも大きく影響しています。

口腔機能の維持を積極的に行う事がフレイルの予防や健康寿命の延伸に繋がると考え、機能訓練型デイサービススタシマでも毎月、看護師による口腔機能訓練を行っています。



また良好な口腔機能は**体の姿勢**とも関係が深く、カラダ全体の姿勢を整えることが口腔機能を維持する事に繋がります。

体験してみましょう!!

どちらが飲み込みやすいでしょう!?



良い姿勢



背中をまるめた姿勢

食事の際に背中がまるまり、アゴが前に出ていると
誤嚥をしやすくなります!

機能訓練型デイサービススタシマではご利用いただく際に口腔機能の維持のため毎回、集団体操時の首のストレッチ運動や全身運動、動的ストレッチマシンを使用したストレッチケアなどで体の姿勢を整えています。



ご利用者様からは、

- ★ むせる事が無くなった!
- ★ 以前より食欲が増し、おいしく食事が摂れるようになった!
- ★ おしゃべりを楽しむ事ができるようになった!

などたくさんのお喜びの声をいただいております。

口腔は「食べること」と「人との関わり」の役割を担い、生活の質にも直結しています。

「お口の姿勢」と「体の姿勢」を整え、口腔機能を良好に保つ事でいつまでもおいしく食事を摂り、たのしく会話をし、笑って過ごせるように予防の段階から口腔機能を保ちましょう!

